



# 沼津西ロータリークラブ週報



地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011 年度  
第 20 巻 28 号  
2011 年 2 月 3 日

● クラブテーマ ●  
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

■■ 本日のプログラム ■■  
クラブフォーラム (20周年記念例会について)

例会場：ブケ東海 (18:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

## ◆◆第 934 例会 会長挨拶◆◆

久松 但 会長

サッカーのアジアカップは、日本時間の1月30日、日本の優勝で幕を閉じました。アジアカップは、アジア地域の大陸選手権として1956年に創設されました。大陸選手権としては、1916年に始まった南米選手権に次いで2番目に古く、1988年大会から、優勝国にはコンフェデレーションズカップ(大陸別選手権)への出場権が与えられています。

創設された1956年の第1回アジアカップは香港で開催され、優勝国は韓国、準優勝国はイスラエルとなっています。当時イスラエルは、アジア地域に属しており、1964年の第3回大会では、開催国であるイスラエルが優勝しています。

1956年の第1回香港大会から2004年の第13回中国大会までは、4年ごとに開催されていましたが、2007年の第14回東南アジア4カ国共催大会よりワールドカップの翌年に開催されることとなりました。また、開催国のローテーションも変更され、東アジアと西アジアを交互に開催する形となりました。このため次回は、2015年東アジアに属するオーストラリアで開催されます。

日本は、優勝回数4回で最も多く、次いでサウジアラビアとイランの3回、韓国の2回となっています。韓国は、第1回香港大会、第2回韓国大会と連覇したものの、その後優勝はなく、今回1960年

来の優勝を目指しましたが、前回大会と同じ3位となりました。また、オーストラリアは、2006年よりアジア地域に加盟し、前回大会よりアジアカップに参加して今回は準優勝となりました。

## 2月のプログラム

- 935回 13:30 ホテルグランド富士
- 2月06日(日) 静岡第3分区IM 会場・曜日変更
- 936回 18:30 ブケ東海 沼津柿田川RC合同例会
- 2月17日(木)
- 937回12:30 ブケ東海 外部卓話沼津商工会議所
- 2月24日(木) 会頭 市川 厚様

## クラブ管理運営委員会報告

### ●ビジター

1. 石川秀雄様：沼津RC
2. 西島昭男様：沼津北RC
3. 太田昭二様：沼津柿田川RC

### ★出席報告 (会員総数21名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
934 回	22名	19名	-	86.36%
932 回	21名	13名	1名	66.67%

### ●欠席者(3名)

伊縫文哉、成田みちよ、杉山壽章

### ●他クラブへの出席者

渡邊亀一 (1/31 沼津柿田川RC)

会 長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	宮島賢次

## ●スマイル報告

1. 宮口雅仁：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 宮島賢次：入会記念日のお祝いありがとうございます。
3. 井上武雄：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 栗原侑男：新会員大竹 学君を宜しくお願い致します。
5. 鈴木良則：去年の邪気を払い、福を招く節分で、旧正月の元日です。今年も幸せになりましょう。
6. 尾島康夫：所用につき、早退させていただきます。

## 新会員紹介

氏名 大竹 学君  
職業分類 総合結婚式場  
事業所名 株式会社ブケ東海



## クラブフォーラム



### 20周年記念事業実行委員会報告 芹澤貞治実行委員長

#### 各小委員会より進捗状況報告

#### 1、総務・式典委員会

※杉山壽章委員長の病氣療養中に付、栗原副実行委員長に代行を務めて頂く事になりました。



- ①来賓・招待者に出す案内状について
  - ・来賓7名は、事前に電話連絡をしておき、2月半ばまでに郵送する。
  - ・案内状は、案内文を上質紙にプリントし封書にて返信葉書及び挨拶依頼状等を同封して発送する。(案内に予定時間を記載する。)
  - ・招待者は、3月中に往復葉書にて発送する。
  - ・加藤学園は先生を含め8~10名とする。
  - ・当クラブOBは、住所確認出来る方全員に発送する。
- ②プログラム
  - ・式典14時点鐘~1時間程
  - ・チャリティーコンサート 前後30分程休憩時間を取る。
  - ・祝賀パーティー 17時開始予定とする。

・プログラムの作成は、自作(上質紙にプリント程度)とする。

#### ①式典準備

・タイムスケジュール及び準備詳細については、時間的余裕がある為後日とする。

#### 2、記念事業委員会

##### ①記念講演について

・「幫間」桜川米七師に依頼済。  
・詳細な舞台の準備については後日先方と打ち合わせの上、会場側に要請する。

##### ②記念事業について

・チャリティーコンサートを計画し、篠笛とシンセサイザーによるコラボレーション演奏の井上真実/Azumaユニットに出演依頼済。  
・一般の方にも聞いて頂くチャリティーとする為、対象者と広報の方法を今後検討する。



#### 3、祝賀委員会

##### ①食事の人数設定について

・総数70名程度を予想、食事はバイキング形式とする。

##### ②コンパニオンの有無、人数について

・コンパニオンは必要、人数は出席者数が決まってテーブル数による。

##### ③アトラクションの内容・予算について

・チャリティーコンサートと記念講演者の内容を勘案して、記念講演者の桜川米七師を祝賀会のアトラクションに替える。

##### ④友愛の広場の場所・運営方法

・場所はブライトン入口ホールとする。  
・運営方法は諸条件により今後検討。



## 理事会報告

#### 1. 報告事項

- ①ロータリー財団への送金について  
2月中に送金する予定である。

#### 2. 協議事項

- ①3月度プログラム クラブ運営委員長 宮島賢次君提案のとおり承認する。
- ② 3、4月の座席表について SAA 渡辺亀一君提案のとおり承認する。
- ③事務局PCの買換えについて  
会長に一任する。



# 沼津西ロータリークラブ週報



地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011年度  
第20巻29号  
2011年2月6日

● クラブテーマ ●  
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

■■ 本日のプログラム ■■  
静岡第3分区 IM ホスト富士RC

例会場：ブケ東海 (18:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第935例会 会長挨拶◆◆

久松 但 会長

2010～2011年度のIMは、富士ロータリークラブをホストクラブとしてホテルグランド富士にて開催されました。

IMに参加しました会員の皆様におかれましては、日曜日にもかかわらず、多くの方々に参加を頂きご苦勞様でした。

今回のIMは、「富士山・友情・連帯」をテーマに、京都大学大学院人間環境学研究科教授、鎌田浩毅氏により「もしも富士山が噴火したら」という題目での記念講演が行われました。ちょうど鹿児島県・宮崎県境の霧島連山・新燃岳が52年ぶりに噴火したことから、あまりにタイムリーな話となりました。実は、フィリピン海プレートの北の縁に位置するのが富士山で、中央構造線でも新燃岳や桜島と通じていることから、1707年の宝永大噴火以来の噴火がもしや起こるのか、という気分になりました。

懇親会では、アトラクションとして津軽民謡・津軽三味線が、小山貢憲会社中により演奏されました。少しばかり、飲み物と料理の種類が少ない気がしましたが、楽しい時間を過ごすことができました。

2月のプログラム

- 936回 18:30 ブケ東海 沼津柿田川RC合同例会 2月17日(木)
- 937回 12:30 ブケ東海 外部卓話沼津商工会議所 2月24日(木) 会頭 市川 厚様

3月のプログラム

- 3月03日(木) 裁量休会
- 938回 12:30 ブケ東海 クラブフォーラム 3月10日(木) (HP作成について) 理事会⑨
- 939回 18:30 ブケ東海 PETS報告 3月17日(木) 次年度会長・幹事
- 940回 12:30 ブケ東海 インターアクトクラブ 3月24日(木) 活動報告 加藤学園高校
- 941回 12:30 ブケ東海 イニシエーションスピーチ 3月31日(木) 伊縫文哉君、大竹 学君

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
935回	22名	15名	-	68.18%
933回	22名	18名	0名	85.71%

●欠席者(7名)

伊縫文哉、宮口雅仁、本村文一、大竹 学、尾島康夫、芹澤和子、杉山壽章

会長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	宮島賢次





開会の言葉 田邊敬三 恵造IM実行委員長

今年度のIMは、富士ロータリークラブをホストとしてホテルグランド富士にて開催されました。テーマは「富士山・友情・連帯」。8月8日に「富士山を世界遺産に」、の合言葉で川勝平太静岡県知事と共に頂上で、手に手をつないだイベントを皮切りに地区大会でも富士山に因んだ講演がありました。

まさに今年度の一連の活動に沿ったテーマでした。



鈴木 尚市長を始めとする来賓



加藤知治ガバナー補佐を始めとする来賓



RI第2620地区中山正邦ガバナー挨拶

記念講演では、「もしも富士山が噴火したら」という題目で、京都大学火山学者 鎌田浩毅教授が講師を務められ、登場に当たって奇抜な服装の意図から、最近起こった新燃岳の噴火、そして過去の雲仙普賢岳の例を挙げながら、富士山の噴火のメカニズム、どの様な噴火が起こり、被害はどの程度予想されるのか分かり易く説明されました。

また、東海地震と東南海地震の関連及び富士山の噴火との関連性についてもお話を聞く事が出来ました。今回は新燃岳の噴火活動時に当たり本当にタイムリーな講演になり大変有意義な講演になりました。



真っ赤な上下服で講演する鎌田浩毅教授



参加者16名で記念撮影

-----1月分出席一覧-----

久松 ( ④ )	井上 ( ④ )	伊縫 ( 0 )	栗原 ( ④ )	宮島 ( ④ )	宮口 ( 3 )	本村 ( 2 )
名古 ( 3, 1 )	成田 ( 1 )	大村 ( 2 )	尾島 ( 2 )	芹澤貞 ( ④ )	芹澤和 ( 3 )	重光 ( ④ )
杉山真 ( ④ )	杉山壽 ( 0 )	鈴木博 ( ④ )	鈴木泰 ( ④ )	鈴木良 ( 2 )	植松 ( ④ )	渡辺 ( 3, 1 )
			例会出席%	73.49 %	地区報告%	75.90 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



# 沼津西ロータリークラブ週報



地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011年度  
第20巻30号  
2011年2月17日

● クラブテーマ ●  
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

■■ 本日のプログラム ■■  
沼津柿田川RC合同例会

例会場：ブケ東海 (18:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第936例会 会長挨拶◆◆

久松 但 会長

毎年2月16日から3月15日までの間に、前年の1月1日から12月31日までの1年間に生じたすべての所得について税額を計算し、住所地の所轄税務署に申告書を提出します。これを「確定申告」といいます。

注意を喚起するという意図もあるのかもしれませんが、この時期になると、いつも脱税のニュースが飛び込んできます。

今日も金閣寺、銀閣寺の住職も務める京都仏教会理事長の有馬頼底氏が、大阪国税局の税務調査を受け、自筆の書の揮毫（毛筆で文字や絵をかくこと）で得た所得を巡って、平成21年12月までの5年間で約2億円の申告漏れを指摘され、過少申告加算税など追徴税額約1億円を支払ったそうです。

なお、国税庁が公表している所得の申告漏れが多い上位5業種としては、風俗業・情報サービス業・バー・個人タクシー・くず金卸売業があります。

さて、本日は、沼津柿田川ロータリークラブとの合同例会となります。今回で13回目となるようですが、地区大会・地区協議会の移動や懇親会・合同ゴルフコンペなど一緒に行動することも多く、今日も楽しい時間を過ごせたらと思います。

2月のプログラム

937回 12:30 ブケ東海 外部卓話  
2月24日(木) 沼津商工会議所 会頭 市川 厚様

3月のプログラム

3月03日(木) 裁量休会  
938回 12:30 ブケ東海 クラブフォーラム  
3月10日(木) (HP作成について) 理事会⑨  
939回 12:30 ブケ東海 PETS報告  
3月17日(木) 次年度会長・幹事  
940回 12:30 ブケ東海 インターアクトクラブ  
3月24日(木) 活動報告 加藤学園高校  
941回 12:30 ブケ東海 イニシエーションスピーチ  
3月31日(木) 伊縫文哉君、大竹 学君

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
936回	22名	16名	-	72.73%
934回	22名	19名	0名	86.36%

●欠席者(6名)

伊縫文哉、栗原侑男、本村文一、名古屋輔、杉山壽章、鈴木良則

会長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	宮島賢次



## ●スマイル報告

1. 芹沢貞治：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 久松 但：沼津柿田川 RC のみなさま、今夜は楽しくやりましょう。
3. 重光 純：沼津柿田川 RC の皆様、宜しくお願いします。
4. 渡辺亀一：柿田川の皆様、ようこそいらっしゃいました。
5. 杉山真一：沼津柿田川 RC のみなさま、本日は御苦労様です。楽しんで行って下さい。
6. M.B テーブル：テーブル会の残金です。



## 幹事報告

### 他クラブの例会変更等

#### ①長泉ロータリークラブ

2月23日(水) 富士山の日のため特別休会  
(メーキャップの受付あり)

## 合同例会 懇親会

ホストは隔年の当番ですが、今年は沼津西RCホームのブケ東海沼津で開催しました。皆さん毎年この合同例会が楽しみにしておられる様で、写真のお顔にそれが現れていました。



### 開会の挨拶

今や押しも押されぬ若手？  
のホープ  
植松 正君

### 乾杯の発声

次年度が迫る会長エレクト

宮島賢次君



歓談中の各テーブルでした。

アトラクションは  
渡邊実帆さんの  
ソプラノとバイオリン・ピアノの  
演奏でした。



手に手つないで千鳥足



### 閉会の挨拶

沼津柿田川RC  
会長エレクト  
太田昭二君



# 沼津西ロータリークラブ週報



地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011 年度  
第 20 卷 31 号  
2011 年 2 月 24 日

● クラブテーマ ●  
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

■■ 本日のプログラム ■■  
外部卓話 沼津商工会議所会頭 市川 厚 様

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日  
(18:30点鐘) 第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

## ◆◆第 937 例会 会長挨拶◆◆

久松 但 会長

電通が23日発表した2010年の国内広告費の中で、テレビ広告費が前年比1.1%増の1兆7,321億円と、6年ぶりに前年度を上回ったようです。上回ったのは、エコカー補助金の後押しを受けた自動車関連企業や、インターネット関連企業の広告が伸びたことによるものですが、総広告費は、前年度1.3%減で3年連続のマイナスとなったようです。

広告の媒体としては、マスコミ、インターネット、プロモーションの3つに大きく分類できますようですが、新聞・雑誌・ラジオ・テレビなどのマスコミや、看板・折込・DM・電話帳などのプロモーションは年々減少し、インターネットを中心とした広告への移行が進んでいるようです。

かつて、新聞社やテレビ局などのマスコミは、高学歴・高収入の典型で、会社四季報等によれば、テレビ局の平均年収は軽く1千万円を超え1千5百万円に届くテレビ局もあったようです。一方、東芝や日立などの日本のハイテクメーカーですら平均年収はその半分足らずの700～800万円という状況です。中小の企業にとってはなんとも羨ましい話ですが、広告収入の減少はマスコミ各社の決算を一変させ、昨年9月末には、日本テレビの労働組合が給与削減の撤回を求めてストライキに入っています。

新聞社やテレビ局が倒産するというようなこと

は考えにくいのですが、かつて潰れないといわれた銀行ですら、倒産したことがあるわけですから、何が起ころうとも不思議では無いのかもしれない。

## 3月のプログラム

938回 12:30 ブケ東海 クラブフォーラム  
3月10日(木) (HP作成について) 理事会⑨

939回 18:30 ブケ東海 PETS報告  
3月17日(木) 次年度会長・幹事

940回 12:30 ブケ東海 インターアクトクラブ  
3月24日(木) 活動報告 加藤学園高校

941回 12:30 ブケ東海 イニシエーションスピーチ  
3月31日(木) 伊縫文哉君、大竹 学君

## クラブ管理運営委員会報告

### ●ゲスト

沼津商工会議所会頭 市川 厚 様

### ★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
937 回	22名	18名	-	81.82%
935 回	22名	16名	1名	72.73%

### ●欠席者(4名)

井上武雄、名古屋良輔、成田みちよ、大村保二

### ●他クラブへの出席者

名古屋良輔、鈴木良則 (2/20 地区研修セミナー)

会 長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	宮島賢次

## ●スマイル報告

1. 芹澤和子：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 植松 正：入会記念日のお祝いありがとうございます。
3. 杉山壽章：入会記念日のお祝いありがとうございます。健康には、注意しましょう。健康第一。
4. 鈴木泰次：入会記念日のお祝いありがとうございます。
5. 栗原侑男：新会員、伊縫さんをよろしくお祈いします。
6. 鈴木良則：花粉症には、苦手な季節となりました。
7. 杉山壽章：ベネファクターをいただきました。ありがとうございます。
8. A.C.Dテーブル：テーブル会の残金です。

## 新会員紹介

氏 名 伊縫文哉 君  
職業分類 自動車販売業  
事業所名 ダイハツ沼津販売(株)  
地 位 代表取締役社長



## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①富士宮ロータリークラブ

3月21日(月) 休会 春分の日

3月28日(月) 観桜例会 例会場・例会時間 未定

### 2. 連絡事項

①3月のロータリーレートは、1ドル=84円です。

②3月10日は、理事会がありますので、理事の方はご出席下さいませようお願い致します。

## 外部卓話

### 沼津商工会議所会頭 市川 厚 様



### 街づくり沼津駅周辺総合整備事業 中心市街地活性化法(経産省)

平成10年、地域の実情を反映したまちづくりを目指し、「中心市街地活性化法」「大店立地法」「都市計画法」のいわゆる「まちづくり三法」が制定されました。しかし、その後も中心市街地の空洞化には歯止めがかからず、まちづくり三法自体の不備も指摘されてきました。それは、中心市街地活性化法に基づく活性化策の実効性が薄い点、都市計画法による大型店等の立地調整機能が弱い点が特に問題とされています。

こうした状況を受け、平成18年に改正中心市街地活性化基本法が設定され、市も「沼津市中心市街地活性化基本計画」を策定し、平成21年12月7日には、いち早く国の認定を受けました。

また、沼津市は街づくりの中核として、昭和60年11月に鉄道高架を含めた沼津駅周辺総合整備計画を立案し、その実施に向けて努力をして参りました。

沼津商工会議所も一貫して、この計画に対して行政と共にその推進に努力して参りました。

この事業は鉄道高架のみが目立ち、反対の議論が声高に叫ばれますが、その内容は6つの事業から成り、22年度以降の事業費は土地区画整理が259億円(市負担103億円)、特定再開発は48億円(市負担8億円)、市街地再開発(イーラde)131億円は既に終了しています。駅拠点開発(コンベンションセンター)114億円(市負担36億円)、鉄道高架関連が376億円(市負担232億円)、そして鉄道高架事業は769億円(市負担185億円)で、これらの全体事業費は1,566億円、市の負担は564億円です。

すなわち、これは沼津駅周辺の街づくり事業です。

この中で、東部コンベンションセンターは、街づくりを通じて県東部地域全体に、大きな経済効果を



もたらず施設として大きな期待をされています。

国際会議の開催も可能で、同時通訳ができる音響設備をもち、キラメッセと併用すると最大5,000名～6,000名位までを収容できる大会の開催が可能となります。

また、展小物・宿泊施設等の機能があり駐車場も480台を併せ持っています。この施設を活用するために平成19年11月にはコンベンションビューローが発足し、東部6市4町、2商工会議所、9商工会、11観光協会の32団体で立ち上げて、26年夏のオープンに向けイベントや展示会、会議等の募集に力を注いでおります。

沼津商工会議所の新会館建設も、東部コンベンションセンターを補完し、10年先を見据えた機能を持った建物として平成26年度中の完成を目指しています。

鉄道高架を含めた沼津駅周辺整備事業は、東部一円の経済効果と中心市街地活性化への(街づくり事業)そのものです。

私たちは100年に一度のチャンスとして捉えており、この事業の早期実現と完成を目指していきたくと考えております。

この大事業は行政と商工会議所、商工会、沼津駅の高架化を実現する市民の会に合わせて、東部一円の有力団体の皆様にも私たちと同じ意思をもって格別なるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在、駅の高架化については貨物駅の移転の問題がありますが、地球温暖化等環境問題もあり、沼津周辺の企業だけでなく、御殿場、小山町をはじめ東部一円の企業の製品、原材料の輸送に鉄道貨物を使用しており鉄道輸送は輸送費コスト削減等、地域産業の振興にとって重要な輸送手段と考えております。

私見ですが、地元の一部に根強い反対もありますが、長いスパンで地域発展を考えてみますと、何十人かの地元の雇用も確保されますし、地域の環境も住民生活民度の向上に多いに役立つ施設にしていくような、交渉をしてみてもいいと思います。

今この施設を反対して、断念してしまうと向こう20年30年は開発が遠のき、地域住民にとって決して得にはならないと考えられます。再考をして頂く重大な時だと思えます。

最後になりますが、沼津を中心とした東部一円の市町がこの事業を契機として、安全で安心した活気溢れる住み良い街づくりに、積極的にご参加下さいますようお願い申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。

## 委嘱状伝達

### 1. 米山梅吉記念館委員会

副委員長 鈴木良則君

委員 渡邊亀一君

鈴木博行君

### 2. ロータリー財団委員会

ポリオプラス小委員会委員長及び

未来の夢計画準備室委員 名古屋輔君

## 編集後記

2月22日ニュージーランド・クライストチャーチ市を襲った地震で、多くの被災者が出ました。被災された方、そのご家族のご心痛は察して余りあるものが有ります。

しかしその中で心が救われるような出来事も有りました。

地震から4日目の25日、市内の教会で、地震で全壊したビルから6時間半後に救出されたエマ・ハワードさん(23)が結婚式を挙げました。

会計士のハワードさんは、30人が行方不明になった5階建てのパイン・ゴールド・コーポレーションビル内で昼食をとっていたとき、地震に襲われた。ビルは崩壊し、がれきの中に挟まれました。

「助けて」——。携帯電話でメッセージを受け、心配してビルまで駆けつけた婚約者のクリス・グリーンズレードさん(25)は恋人が死んでしまったかと思いましたが、未来の新婦を助け出そうと必死でがれきをかき分け、別の女性を助け出しました。その後、救助隊が駆けつけ、ハワードさんを助け出しました。

出席者によると、式では神父が奇跡の救出に触れ、「これは生きよという神のおぼしめしだ」と語り、ハワードさんは大粒の涙を流し、グリーンズレードさんがしっかりと支えていたといいます。

(文責 宮島賢次)